

さいたま市防災アプリ 構築事業

さいたま市総務局危機管理部防災課



さいたま市防災アプリの構成



現在、市HPや刊行物など様々なツールを通じて市民へ情報提供を行っている。



市民は様々なところから情報収集しなければならないため、時間を要したり、情報取得が漏れてしまう可能性がある。



一元化することで、平時及び災害時に災害情報や防災情報を確実に取得することが可能となる。

さいたま市防災アプリについて

令和4年4月より運用開始(予定)

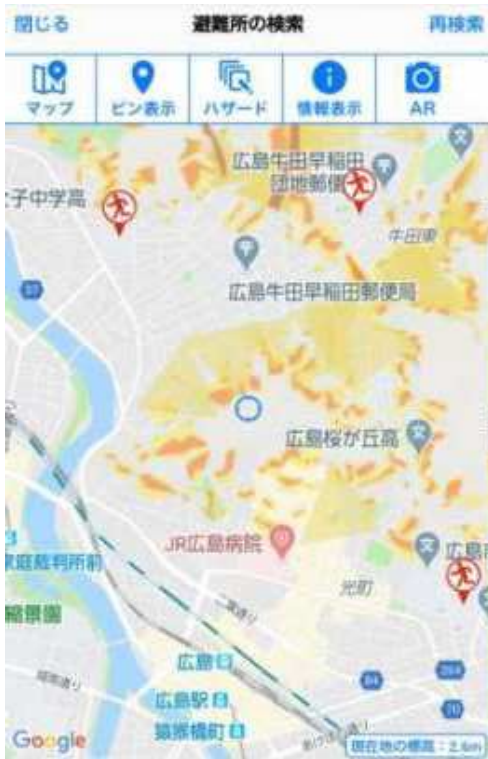
【搭載機能】

- ・GISデータによるハザード情報や避難所情報の表示
- ・GPS機能を活用した避難所検索や誘導
- ・防災ガイドブックなどの電子書籍化
- ・平常時から学べるマイ・タイムライン作成ツール
- ・災害に応じたモード切替(震災・風水害)



さいたま市防災アプリの構成（ハザードマップ・防災情報）

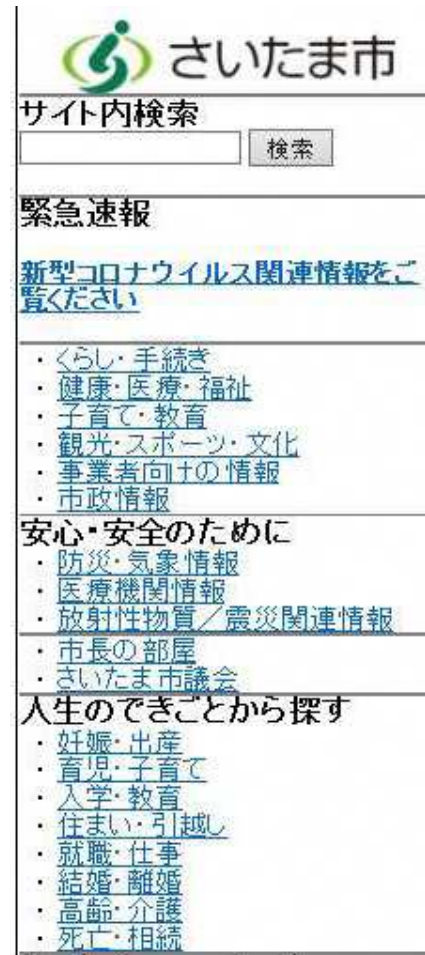
ハザードマップ



各種ハザードマップの情報を地図上に表示

※通信途絶（オフライン）下でも閲覧

HP各ページへのポータル



市HPなどで提供している防災情報などをリンク



さいたま市防災アプリの構成（避難場所・避難情報）

避難場所

(平面)



指定緊急避難場所や指定避難所等の開設・混雑状況を確認可能。

※通信途絶（オフライン）下でも閲覧

避難情報



市の災害情報や避難情報をプッシュ通知で配信



さいたま市防災アプリの構成（電子ブック、マイ・タイムライン）

電子ブック



本市で発行している冊子をスマートフォンで閲覧

（掲載予定）

「防災ガイドブック」

「高層マンション防災ガイドブック」

マイ・タイムライン

さいたま市マイ・タイムライン（川版）
 名前 _____ 年 月 日作成

平常時の確認事項

○自宅の危険性 ※洪水ハザードマップ・関係機関HP等で確認。
 ・浸水深：_____ m ・浸水継続時間：_____ 時間
 ・家屋倒壊等危険想定区域である： はい いいえ

○避難する場所
浸水想定区域外の避難場所 浸水想定区域外にある親戚・知人の家
近くの頑丈な建物 自宅の浸水しない場所 その他
 ・避難する場所： _____
 ・避難する場所までの移動時間： _____ 分

○避難場所までの交通手段 _____

○避難開始の判断タイミング _____

○避難する際に支援してくれる人
 ・名前： _____ ・連絡先： _____

○持ち物

○関係機関HP等で情報を集める

さいたま市ハザードマップ	https://www.city.saitama.jp/001/011/015/002/003/index.html
さいたま市マイ・タイムライン	https://www.city.saitama.jp/001/011/015/003/000/000027.html
さいたま市防災情報システム	https://www.food-info.city.saitama.jp/SP/index.html
埼玉県川の防災情報	https://www.pref.saitama.lg.jp/s1007/kawarobvsw.html
気象庁ホームページ	https://www.jma.go.jp/jma/news/mnews/fash.html
荒川上流河川事務所	https://www.ktr.mhl.go.jp/kyoju/kyoju_index004.html
利根川上流河川事務所	https://www.ktr.mhl.go.jp/kyoju/kyoju_index002.html
江戸川河川事務所	https://www.ktr.mhl.go.jp/kyoju/kyoju_index001.html
国土交通省水防センター	http://subcenter.go.jp/

アプリ内でマイ・タイムラインを作成することができるツールを組み込む



さいたま市防災アプリの構成（災害に応じたモード切替（案））



メイン(平時)



メイン(災害)

- ・災害時に応じて画面構成が変わるモード切替え機能
- ・また、市役所からのトリガーにより、デフォルト設定を風水害モードに切り替えることができ、必要情報を優先して表示
- ・各個人においても切り替え可能

←TOPページ案

アプリアイコン案→

